フォーリー駐日アメリカ大使 大阪市のワシントン州・モデルホームを視察

昨年12月8日、大阪市鶴見区のジェトロ輸入住宅展示場内にオープンしたワシントン州モデルホームにフォーリー駐日アメリカ大使が出席した。オープニングの式典は、テープカットから始まり、引き続きフォーリー駐日大使によるスピーチが行われた。このモデルホームはアメリカの輸入部材を使用する大阪のビルダー、ウエストハウス社によって施工された

展示場内にある住宅は、ワシントン州を拠点として活動する各企業の結集により完成された。枠組みパッケージはアームストロング・ビルディング・コンポーネンツ社を通して輸入、設計はシアトルに所在する設計事務所によって行われた。ドアはノード社、外壁はノースウエスト・ストーン社、階段はL・Jスミス・ステアーズ社のものをそれぞれ使用している。空調システム、照明、浴室や台所、また、家具や室内のインテリアに至る部材までが北米から輸入され、アメリカの建材・設備、室内装飾全てを一箇所に集めたワシントン州住宅業界の総合展示場ともいえる内容となっている。

このイベントには、米国大使の他、アメリカ大使館・領事館関係者、日本政府代表者、報道機関や米国建材メーカー業界関係者等、多数参加した。

Market Research

日本の住宅事情を探るために 米国ワシントン州が 市場調査プロジェクトを開始

本年2月よりワシントン州政府日本事務所は日本の戸建て住宅市場をより把握するための大規模な市場調査プロジェクトを行う。

建材や木材製品がアメリカから輸入され始めたのは1970年代初旬頃。以降30年近くの年月が経つにも関わらず、それらの建材が日本でどのように使用されているかというマーケティング関連の資料が極めて少ないことから、ワシントン州政府は大掛かりな市場調査を独自で開始することにした。調査結果をワシントン州内の企業に伝えることで日本市場向けの商品やサービスを一段とグレードアップさせ、輸入住宅産業をさらに活発化させることを目的としている。

調査対象者は、北海道、関東、関西と九州地域の主要都市に在住する住宅業界の消費者、工務店、下請け業者、設計事務所、メーカー、代理店や行政機関等に携わる方々で、調査対象者を各分野７グループに分け、インタビュー形式で行う。

調査手順として、まず、インタビュー対象者に志願してしていただいた方と事前にアポイントメントをとった上で、一日２～３件を訪問。（筆記形式の取材もある）。インタビュー結果はデータとしてコンピューターに入力され、最終的な集計に使われる。インタビュー時間は２時間程度で、質問事項は各グループによって異なる。調査にご協力いただいた方々には記念品を贈呈。

この市場調査プロジェクトは、準備、テスト、データ収集、資料作成の４段階から構成されている。第一段階である準備期間中ではプロジェクトを支える人材を募集。テスト期間中は40日間で、７グループから3人ずつ、21のサンプルを収集。本格的なデータ収集は3段階目のデータ収集期間で行い、20週間の間に420人から回答を得ることを予定している。最終段階ではこれらのデータを集計･分析し、報告書としてまとめる。プロジェクト完了は2000年3月を予定。

プロジェクトの重点

- 日本におけるアメリカの住宅建材の競争力
- 日本での流通システム
- アメリカの住宅建材の需要を支える原動力
- 最終的に輸入建材を使用される方々の認識／満足度
- 消費者の要望及び需要
- ２×４以外の住宅工法（ポスト＆ビーム、鉄筋、コンクリート）における輸入建材の使用法
- 競合品の商品調査

募集

1.アメリカ在住経験のある新卒者で、9ヶ月間にわたって市場調査員として勤務できる方。　2.上記インタビューを受けて下さる方。
詳しくはワシントン州政府日本事務所まで。

ひと

スティーブ・コーレス氏
現在、在大阪・神戸アメリカ合衆国総領事館で勤務

ワシントン州政府日本事務所内の住宅産業担当者として、政府活動の促進に努めていたスティーブ・コーレス氏がこの度、約４年間の勤務を終え、現在は在大阪・神戸アメリカ合衆国総領事館内のアメリカ商務省に入省、日々の業務に専念している。「私はワシントン州生まれのワシントン州育ち。自分の故郷を日本の皆様に紹介するという仕事で本当にやりがいがあった。」と振り返るコーレス氏。勤務先が変わったものの、彼が所属する同領事館は住宅産業に関するセミナー等を主催しているので、会場で再会できることも。何はともあれ、お疲れ様でした!

売ります

1.マルチメディアプロジェクター
3M VGA マルチメディア・プロジェクター　品番MP8030
500ANSIルーメンの明るさ
スピーカー内蔵型
RGMモニター入力　2
ステレオ・オーディオ入力　2
RCA型ビデオ入力　2
リモコン、ケーブル、
取扱い説明書、スペア電球、
頑丈なトラベル・ケース付。
新品同様。希望価格300,000円。

2.スクリーン（約3m×3m）
希望価格3,000円。

詳しくは、ワシントン州政府・御子柴までご連絡ください。

資料請求　FAX申込書　米国ワシントン州政府事務所 FAX 03-3459-0897

「ワシントン州住宅産業情報」の定期講読や下記資料の入手を希望される方は、必要事項をご記入の上、ワシントン州政府事務所までファックスにてご送信ください。

1. グリーンページ（無料）「ワシントン州住宅産業総覧」
   ワシントン州所在の各企業が掲載　A4版　70ページ
2. 躯体工事マニュアル（2000円・送料別）
   「枠組作業と建設初期段階の大工仕事」
   スコット・シンプソン著　黒岩いずみ訳　A4版　120ページ
3. 4/5～4/14　窓セミナー（参加料 3,000円）案内
4. その他
   （　　）

フリガナ
会社名　　担当者
フリガナ
〒
住　所
TEL　　FAX
業　種　1 建設施行会社　2 建材卸会社　3 商社・貿易会社　4 建築設計事務所　5 販売代理店　6 その他（　　）

問合先
米国ワシントン州政府日本事務所
木材製品部　担当　コーリン・ジョンソン／御子柴（みこしば） 淳子
〒105-0001　東京都港区虎ノ門5-4-8-301
TEL: 03-5776-7766　FAX: 03-3459-0897　e-mail: jwnko@gol.com
http://www.trade.wa.gov/jpn_housing